

口腔解剖学講座

著書

中村浩彰 (2017) 歯科国試パーフェクトマスター 口腔組織・発生学, 医歯薬出版, 東京

論文発表

Yukita A, Hara M, Hosoya A and Nakamura H (2017) Relationship between localization of proteoglycans and induction of neurotrophic factors in mouse dental pulp. J Oral Biosc **59** : 31-7

Ando H, Imamura Y, Tadokoro O, Hossin MZ, Unno S, Sogawa N, Kondo E and Kitagawa J (2017) Expression of Calcium-Binding Proteins, Calbindin D28k and Calretinin, in the Frog Taste Receptor Structures. Neurophysiol **49** : 254-60

Kozłowska A, Topchyan P, Kaur K, Tseng H-C, Teruel A, Hiraga T and Jewett A (2017) Differentiation by NK cells is a prerequisite for effective targeting of cancer stem cells/poorly differentiated tumors by chemopreventive and chemotherapeutic drugs. J Cancer **8** : 537-54

Yang M, Arai A, Udagawa N, Hiraga T, Lijuan Z, Ito S, Komori T, Moriishi T, Matsuo K, Shimoda K, Zahalka A, Kobayashi Y, Takahashi N and Mizoguchi T (2017) Osteogenic factor Runx2 marks a subset of leptin receptor-positive cells that sit atop the bone marrow stromal cell hierarchy. Sci Rep **7** : 4928

Nakamichi Y, Udagawa N, Horibe K, Mizoguchi T, Yamamoto Y, Nakamura T, Hosoya A, Kato S, Suda T and Takahashi N (2017) VDR in osteoblast-lineage cells primarily mediates vitamin D treatment-induced increase in bone mass by suppressing bone resorption. J Bone Miner Res **32** : 1297-308

その他の学術著作物

中村浩彰, 増田裕次, 加藤鉦三, 田村亮子 (2017) 大学生の学習スキルを考察する. 日本歯科医学教育学会雑誌 **33** : 138-41

学会発表

第122回日本解剖学会総会・全国学術集会 2017年3月 (長崎)

乳がん骨転移巣における骨細胞の組織化学的検索：横山亜矢子，山田珠希，平賀 徹，長谷川智香，山崎 裕，網塚憲生

内腸骨静脈が腸骨間静脈に注ぐ重複下大静脈の一例と新たな分類の試み：吉田美加，渡邊剛樹，山口久穂，宮野宏子，田所 治，嵯峨 堅，前田信吾，奥村雅代，金銅英二，矢ヶ崎裕

カエルの舌におけるVIP，SP，PLC β 免疫反応神経の分布と起源：田所 治，安藤 宏，川原一郎，大野伸彦，Huy Bang Nguyen，齊藤 成，奥村雅代，金銅英二，矢ヶ崎 裕

第16回松本ボーンフォーラム 2017年5月（松本）

Bisphosphonateの抗がん作用：2017 Update：平賀 徹

第36回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2017年7月（松本）

松本歯科大学の歯冠彫刻実習に関するアンケート調査 その1 分習法彫刻時間の検討：谷内秀寿，富田美穂子，田所 治，中本哲自，倉澤郁文，金銅英二

松本歯科大学の歯冠彫刻実習に関するアンケート調査 その2 補習用ステップ模型石膏柱の検討：谷内秀寿，富田美穂子，田所 治，中本哲自，倉澤郁文，金銅英二

American Society for Bone and Mineral Research 2017 Annual Meeting 2017年9月（Denver, CO, USA）

Functional comparison between CD44s and CD44v8-10 in cancer metastasis to bone:
Hiraga T and Nakamura H

第59回歯科基礎医学会学術大会 2017年9月（塩尻）

ケモカインCCL25投与が乳幼児期マウス骨形成に与える影響：雪田 聡，二宮 禎，細矢明宏，中村浩彰（プログラム・抄録集：p244，02-D15）

歯の発生過程におけるDMP-1，DSP，FAM20Cの局在：小野亜美，細矢明宏，中村浩彰（プログラム・抄録集：p397，PS-9）

ヒト歯髓組織創傷治癒過程における骨髄由来間葉系前駆細胞fibrocyteの動態検索：吉羽永子，大倉直人，細矢明宏，中村浩彰，野杵由一郎 吉羽邦彦（プログラム・抄録集：p427，P2-29）

第6回加齢画像研究会学術集会・第21回臨床解剖研究会 2017年10月（東京）

頬神経とtemporo-buccinator bandについて：田所 治

第85回松本歯科大学学会（例会）2017年11月（塩尻）

Osteogenic factor Runx2 marks a subset of a leptin receptor-positive cells that sit atop the bone marrow stromal cell hierarchy.（骨形成因子Runx2を発現するレプチン受容体陽性細胞は骨髄間質細胞層の頂点に位置する）：楊 孟雨，荒井 敦，宇田川信之，平賀 徹，趙 麗娟，小林泰浩，高橋直之，溝口利英

ラットの歯胚発生期および修復象牙質形成におけるCRAMPおよびその受容体FPR2の解析：堀部寛治，細矢明宏，平賀 徹，中村浩彰

講演会

松本歯科大学市民公開講座 2017年1月 (塩尻)

歯はどうやってできてくるの? : 中村浩彰

International Congress on Orofacial Painサテライトミーティング・口腔顔面痛キャンプin京都～口腔顔面痛診療の現状～ 2017年4月 (京都)

顎顔面領域における神経障害性疼痛のメカニズム : 金銅英二

口腔顔面痛脳学習キャンプin信州 2017年8月 (塩尻)

脳の構造と機能, 末梢神経系の構造と機能 : 金銅英二, 奥村雅代

松本歯科大学KPS講演会 2017年10月 (高知)

知っておきたい痛み・情動の話～臨床の対処法から脳のメカニズムまで～ : 金銅英二

日本学術振興会科学研究費による研究

中村浩彰 (代表), 細矢明宏, 堀部寛治, 二宮 禎, 雪田 聡, 宇田川信之 : 組織マクロファージによる歯髄微小環境調節機構の解明と歯髄組織再生療法の開発 (基盤研究B)

平賀 徹 (代表), 細矢 明宏, 二宮 禎 : がん幹細胞マーカー分子EpCAMの骨転移に対する機能的役割 (基盤研究C)

小林泰浩 (代表), 平賀 徹, 高橋直之, 山下照仁, 上原俊介 : Wntシグナルネットワークを基盤とした歯槽骨代謝回転制御法の開発 (基盤研究A)

細矢明宏 (代表), 吉羽邦彦, 中村浩彰, 平賀 徹, 溝口利英 : 転写因子Gli1陽性歯髄幹細胞の象牙質再生に対する機能解析 (基盤研究C)

二宮 禎 (代表), 小出雅則, 中村浩彰, 平賀 徹 : 細胞間ミトコンドリア輸送因子RhoT1の歯周組織修復に対する機能解析 (基盤研究C)

堀部寛治 : 低酸素シグナルによるT細胞分化調節を介した歯周病増悪メカニズムの解明 (若手研究B (代表))

その他の研究助成金による研究

田所 治 : 舌の茸状乳頭上皮に分布する神経, および上皮の三次元構造解析 (平成29年度自然科学研究機構生理学研究所共同利用研究)